

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(川北町)立(川北小)学校

GIGA校内研修推進リーダー(川尻 達也)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題	
成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度の目標として掲げた「使ってみる」、「操作に慣れる」に関しては、児童・職員ともかなり達成することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業内外における効果的な活用について、さらに知識を深める必要がある。 職員が情報共有を図るために、研修内容のさらなる改善が必要である。

校内研修のアイデア

- GIGA推進委員会(校長・教頭・推進リーダー・低中高学年より1名ずつ)を立ち上げ、情報共有を活発にし、低中高学年において少人数グループでの授業実践の検討を行っていく。
- 毎月の職員会議において、低中高学年で担当を振り分け授業実践報告を行い、授業でのICT活用方法について情報共有を図る。
- 長期休業において、本校ICTインストラクターや県センターサポートに来ていただき、「情報モラル」や「授業実践例について研修会」を行う。
- 職員会議資料をデータ化や児童・職員アンケートをペーパーレスで行う、研究授業の整理会など、授業外においても積極的にICTを活用していく。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

学校教育目標:「進んで高め合い、心豊かに生き抜く川北っ子の育成」

【児童】

- 授業の目標を達成するためのツールとしてICTを活用し、学びをより深めていく。
→ICTを用いて、進んで「自分の考えを発表」し、「グループでの考えを共有する」ことや「自分の考えとの違いを見つける」などしながら、学びをより深め、児童同士で高め合い、授業がめざすゴールに向かって取り組むことができる姿。

【職員】

- 低中高学年の少人数グループでの研修を活発に行い、授業での効果的な活用を常に検討していく。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	<ul style="list-style-type: none"> 第1回GIGA推進委員会→低中高学年部会 ICT活用における職員の現状把握のため、アンケートを実施 ICTインストラクターと連携した授業実践 	推進委員 推進リーダー(推進R) ICTインストラクター	
5月	<ul style="list-style-type: none"> 授業実践報告(高学年) ICT活用研修(使い方について) 	推進委員 推進R	
6月	<ul style="list-style-type: none"> 授業実践報告(中学年) 	推進委員 推進R	
7月	<ul style="list-style-type: none"> ICTインストラクターによる情報モラル研修 	推進R ICTインストラクター	
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> 児童がICTを用いて、自身の考えを発表したり、友達と考えとくらべたりすることができる。 児童がICTを用いて、情報を収集することができる。 		
8月	<ul style="list-style-type: none"> 県センターサポートによる授業実践例研修 	推進R	
9月	<ul style="list-style-type: none"> 第2回GIGA推進委員会→低中高学年部会 	推進委員 推進R	
10月	<ul style="list-style-type: none"> 授業実践報告(高学年) 授業交流でのICT活用の検討 	推進委員 推進R	運動会
11月	<ul style="list-style-type: none"> 授業実践報告(中学年) 	推進委員 推進R	川小祭り(調べ学習 発表会)
12月	<ul style="list-style-type: none"> 授業実践報告(低学年) 	推進委員 推進R	
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> 児童がICTを用いて、グループでの考えをまとめたり、発表するための資料作りをすることができる。 		
1月	<ul style="list-style-type: none"> 授業実践報告(高学年) 	推進委員 推進R	
2月	<ul style="list-style-type: none"> 授業実践報告(低学年) 	推進委員 推進R	6年生を送る会
3月	<ul style="list-style-type: none"> 本年度の実践のまとめと次年度の計画 	推進R	

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(川北町)立(橋)学校

GIGA校内研修推進リーダー(土井)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> 研修や普段の授業での活用を通して、児童も教員もクロームブックを使うことに慣れてきた。 ICTサポーターとの授業や相談、定期的なGIGA通信の発行、低・高学年部会での教材研究により、授業で活用できる教員が増えた。 家庭との協力により、オンライン授業をすることができた。 ペアやグループで、ジャムボードやドキュメント、スライドなどを使い、協働的な学びをすることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 教員に1人1台の端末が揃っていない。 研修をする時間の確保が難しい。 単級であるため、学年内での教材の共有や相談が難しい。 故障した時のサポート体制はあるが、十分でない。

校内研修のアイデア

- ・ 端末、アプリの使い方
- ・ 教員相互の授業参観
- ・ ミニ実践報告
 - 授業での活用方法の共有する。
 - 改善案を出し合う。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- 【児童】
- ・ 端末使用時のルールを守る
 - ・ 端末での簡単な操作をすることができる
 - ・ 端末を使って、発表や話し合いができる
 - ・ キーボードなどにより文字の正しい入力方法ができる
- 【教員】
- ・ 授業での活用方法を知り、意図的に授業に組み込み、効果的に活用できる
 - ・ 授業実践を共有する

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	職員会議での基本操作、アカウントの管理・確認研修	土井、辻 各担任	
5月	GIGAスクール構想の推進について 共通理解	土井、辻 各担任	
6月	実践報告会【ミニ研修】 低学年	各担任	
7月	実践報告会【ミニ研修】 高学年	各担任	
中間 目標	【児童】・個別学習に生かすことができる。 ・端末使用時のルールを守る。 【教員】・授業を参観し、効果的な活用方法を考える。		
8月	成果と課題の共有	三井、土井	
9月	実践報告会【ミニ研修】	各担任	
10月	校内研修(9月の研修を受けて)	各担任	
11月	実践報告会【ミニ研修】	各担任	
12月	実践報告会【ミニ研修】	各担任	
中間 目標	【児童】・協働的な学びにいかすことができる。 【教員】・授業実践を共有し、課題を改善していくことができる。		
1月	実践報告会【ミニ研修】	三井、土井	
2月	実践報告会【ミニ練習】	各担任	
3月	成果と課題の共有、来年度に向けて	各担任	

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(川北町)立(中島小)学校

GIGA校内研修推進リーダー(徳田佳代)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

成果

・クロームブックを活用した研究授業を参観したり、授業実践を交流したりしたこと、担当している学年でも使えないかを考えるきっかけとなった。考えを付け加えたり消したりできるので、文章を推敲する上では効果的な使い方だとわかった。また、算数の図形の単元では、切り貼りしなくても分類できるため、時間短縮にもつながると知った。
 ・クロームブックを使うことで、児童は授業により意欲的に取り組めるようになった。自分の考えを表現しようとする児童が増えたように思える。
 ・ICTサポーターの方の研修を受けたことで、教材研究をするときにねらい達成のために、クロームブックを効果的に用いることができないかを日頃から意識するようになった。

課題

・授業実践の交流や掲載されている動画の視聴など、校内研修を行うための時間を確保するのが難しかった。
 ・どの学年でもクロームブックを授業に取り入れていたが、使うソフトに偏りがあったり、操作技術、タイピングの速さにおいて児童の力に差が出始めたりしている。
 ・実践交流を学期に1回行っていたが、効果的な使い方を知り授業に生かすために、来年度は月に1回交流をしたらよい。
 ・今年度交流した活用例のデータを来年度も共有できるようにする。

校内研修のアイディア

学校研究「自分の考えを表現し、伝え合い、学びを深める算数授業」と連動させて取り組む。
 ・ICTサポーターから操作の説明を受けたり、活用法について指導を受けたりする。GIGA担当は木曜日のわいわいタイムで操作や活用法について職員に広める。
 ・木曜日のわいわいタイムで1人1台端末を使った授業実践を交流したり、操作について確認したりする。
 ・授業整理会では、ジャムボードを活用して意見交換をする。
 ・夏期休業中にはICTサポーターによるOJTを行う。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

・協働学習を行い、意見を集約したり、広げたりすることで対話的な学びをすることができると。
 ・カメラ機能を使って、考察したこと等を発表や共有することで学びを深めることができる。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	操作確認(クラスルームの作り方、カメラ機能、スライドの使い方) [全体] 授業実践交流[全体]	GIGA担当 各学年	春の校外学習
5月	操作確認(ジャムボード、ドキュメントの使い方)[全体] 春の校外学習のスライド交流[全体] 授業実践交流[全体]	GIGA担当 各学年 各学年	
6月	操作確認(スプレッドシート、フォームの使い方)[全体] 授業実践交流[全体] 合宿のスライド交流[全体]	GIGA担当 各学年 5年	合宿
7月	生徒指導の三機能のアンケート分析[全体] 1学期の授業実践の振り返り[全体]	生徒指導 GIGA担当・ 各学年	
中間 目標	教師 ・クロームブックを週4回使う ・学校研究と連動させるため、図や表、グラフを使って自分の考えを表現させる。 児童 ・クロームブックを週4回使う ・図や表、グラフを使って自分の考えを表現する。		
8月	ICTサポーターによるOJT2回[全体] 操作確認(スライド、図形描画の使い方)[全体]	GIGA担当 GIGA担当	
9月	校外学習、修学旅行のスライド交流[全体] 授業実践交流[全体]	1~4, 6年 各学年	秋の校外学習(1~4年) 修学旅行(6年)
10月	授業実践交流[全体]	各学年	
11月	授業実践の交流[全体]	各学年	
12月	生徒指導の三機能のアンケート分析[全体] 2学期の授業実践交流の振り返り[全体]	生徒指導 GIGA担当・ 各学年	
中間 目標	教師 ・クロームブックを1日1回使う ・学校研究と連動させるため、図や表、グラフを使って考えを伝え合わせる。 児童 ・クロームブックを1日1回使う ・図や表、グラフを使って考えを伝え合わせる。		
1月	授業実践の交流[全体]	GIGA担当	
2月	授業実践の交流[全体]	GIGA担当	
3月	生徒指導の三機能のアンケート分析[全体] 年間の授業実践交流の振り返り[全体]	生徒指導 GIGA担当・ 各学年	